

実践のためのアクションプランをつくる



日時：2017年12月15日（木）
 10:00~12:00
 会場：東京都生協連会館 3階 会議室1
 参加人数13名：参加者9名（8生協）、
 講師1名、事務局3名
 （参加対象：介護事業所等の管理者、職責者、リーダー）



お互いがお互いのサポーターになるために発信し、より良い職場にしていきたいと思います！

講師：山本 由紀子さん
 NPO 法人楽しく伝える・
 キャリアをつくるネット
 ワーク理事

司会
 松本 洋子
 東京都生協連



連続講座最終回となる3回目は、より良い職場づくりの実現に向けて、まず自分の中の「カベ」を見つめ、その乗り越え方を考え合うこと。「より良い職場」をイメージし、アクションプランをつくることを目的に開催されました。

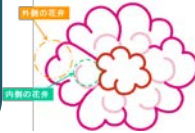
研修の目的

テーマ：よりよい職場づくりにむけて
 チームリーダーとしての役割とマネジメントを学ぶ

そのために…他生協の仲間のカも借りながら
 1. 「よりよい」職場/事業所のイメージをもつ
 2. リーダーとしての役割を理解する
 3. 実践のためのアクションプランをつくる



全員で前回のワークの振り返りをしました。



課題について、グループごとに話し合いました

●ケース3：ABC事業所では、期初に仕事の目標を設定し、メンバーも納得してスタートしましたが、3か月たった今、思うように進捗していません。
 ①進捗が思わしくないときに、リーダーとしてなすべきことは何でしょうか？
 ②①を実現するうえでの留意点を挙げてください。

解決策

行動を起こして欲しい人には全てのプロセスから巻き込んで意思決定をする。機会や強みに目を向ける。自分たちで出来ることに目を向ける。

●ケース4：ABC事業所では、この一年間期初に定めた目標にむけて、一生懸命やってきましたが、残念ながら目標は未達に終わりました。

- ①期末の振り返りでは、どんな効果を期待できるでしょうか？できるだけたくさん挙げてください。
- ②振り返りとしてなすべきことを挙げてください。

期末はチャンス！

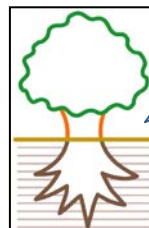
メンバーの評価は、リーダーの期待を伝え、成長課題を伝えるチャンス！

ほめて認めることが大事！

私の七人の敵



「ありたい姿＝よりよい職場」の実現を阻むもの、「敵」を考えてみよう
 ⇒「敵」を「見える化」する
 ⇒現状がわかれば付き合い方がわかる



この「木」を来年度末の「わたしの職場」にみだてて、より良い職場のイメージを表現してみました。

より良い職場に向けて

現場でやり続けるために、より良い職場への行動計画を考え合いました。また、研修全体を振り返り、明日から出来ることなどをシートに記入しました。最後に全員で発表をして、笑顔で研修を終えました。



閉会挨拶
 安岡 淳一
 東京都生協連



<最後に全員揃ってハイ、チーズ♪>

◆明日から出来ること！◆（抜粋）

自分または相手をほめる。話す。伝える。学習する。目標を決める。目標設定を見直す。自己肯定する。明るい言動。話しかけやすい雰囲気。2018年度の学習計画を立てる。1日の終わりに出来たことを書いてみる。